



花爛漫

一年の計は元旦にあり

校長 大槻 晋

校訓
自律 英知
鍛錬 知

宇城市立三角中学校
学校新聞
平成 31年 1月 31日
編集代表
校長 大槻 晋

早いもので今年も一月が過ぎようとしています。遅くなりましてが、新年明けましておめでとうございませす。今年もよろしくお願ひいたします。本校も一月七日に後期後半がスタートし、冬休み期間中も大きな事故や事件に巻き込まれることなく、生徒が元気に登校してくれたことを大変嬉しく思います。また、ご承知のように宇城市はインフルエンザ警戒警報が出ている状況ですが、幸いこのと感染の広がりを見せません。これは生徒自身が自己管理を徹底し、感染症予防のための手洗い・うがいの励行に努めている結果だと思ひますが、これも一重に保護者の皆様方の御協力の賜だと深く感謝申し上げます。

あげられますが、積極性や自主性においては、やや物足りなさを感じています。そこで、十二月の全校集会の中で「二年の計は元旦にあり」という言葉の意味を伝え、元旦に見通しを持って一年の計画を立てるところ、多くの生徒が自分なりの計画を立ててくれました。とても嬉しかったです。そして、今学校では御承知のように、三年生は受験勉強まったただ中で進路決定に向け、一生懸命頑張っています。二年生は生徒会新執行部が組閣され、リーダー研修会を経て新しいテーマ「開華」を自ら考え、行動し、自分の夢を咲かせようことを決意し、意欲的に生徒会の自治活動に尽力しています。一年生は、次年度の新生の手本となるべく自覚が芽生えてきています。これらのことから、三角中学校が大きくはばたくことが期待されます。



一年生は食育 地域伝統文化の体験学習として一月二十四日(木)に大岳地区の黒砂糖作りに参加させていただきました。黒砂糖の原料となるさとうきび作りは、江戸時代に郡浦の高橋伊左衛門により三角に広められたもので、昭和の初めまで全国でも有数の生産量を誇っていました。当日は天気も良く、地域の方々の熱心な指導のおかげで、充実した体験学習の時間となりました。以下生徒の感想を紹介します。

黒砂糖作り体験 一年生

今回は黒砂糖の作り方を教えてくださいました。三角が黒砂糖で有名なのは、知りませんでした。けど、丁寧に詳しく教えてもらったので、三角のすごいところが、また一つわかりました。最初はさとうきびからどうやって黒砂糖をつくるか、わからなかったけど、三角サトウキビ活性会のみなさんが教えてくださいまして、おいしい黒砂糖ができたのでうれしかったです。食べるときは歯にくっついて食べづらかったけど、楽しかったです。一日ありがとうございました。【坂本大知】



たします。卒業式は、三月九日(土)に宇城市の中学校は予定していません。また、入学式は四月九日(火)午後から予定しています。終わりをいければすべしと卒業式にします。今後とも、なお一層の御支援御協力を賜りますようお願いし、御挨拶いたします。

熊本県学力調査 成果や課題がたくさん見られました。

平成三十年十二月四日、五日に、二年生を対象に実施した熊本県学力調査(ゆうチャレンジ)の県平均が公表されました。本校の結果と比較すると、一年生は教科によりその差は異なりませんが、全教科とも県平均を下回る結果となりました。一年生は、英語は県平均をやや下回るもののその他の教科は県平均を上回る結果となっていました。なお個人の成績は個票を配付していません。教科ごとに総合・観点別・領域別の正答率が表してありますのでご覧おきください。

「平日の家庭学習に充てる時間は？」

一年生においても「二時間未満」とする生徒は県の出現率を下回り「二時間～二時間」と頑張る生徒が多くを占めています。二年生でもその傾向は同様です。二年生の中には「三時間以上」と回答している生徒もいます。全体に家庭学習にまじめに取り組んでいる姿が見て取れます。でも、

「家庭学習で宿題以外に取り組む内容は？」

二年生の回答では「その日の授業の復習」や「自分で計画した学習」と答える生徒が県の出現率を超えています。一年生にもそうした答えの生徒はいますが、大きな割合を占めているのが「宿題がないときはしない」でした。このあたりに今後取り組むべき課題が見え隠れしているように思われます。各教科や学年からは努めて宿題を出すようにしています。大半の生徒はまじめにその取組を頑張っています。しかし今後目指さねばならないのは生徒の「自主的な」動きだと考えます。このことは、学習に限らず日々の生活の全てにおいてとい

私は今回の黒砂糖作り体験をして、二つのことを考えました。まず一つ目は、黒砂糖作りをされている方は暑い夏や寒い冬でもさとうきびの葉を取る大変な作業を一生懸命されているので本当にすごいと思いました。尊敬します。二つ目に、私も黒砂糖作りやその他の熊本の文化をよく知らない人に教えたり、伝えたりしていきたいと思いました。そして、いつまでもこの文化が受け継がれるような取り組みができたなら良いなと思いました。出来た黒砂糖は普通の砂糖の味とはだいぶ違って少し食べにくかったりもしましたが、とてもおいしかったです。今回は高濱さん、宮本さん、その他の方々が丁寧に作り方や文化について教えてくださいました。ありがとうございました。これからもおいしい黒砂糖作りがんばってください。【嶋田理咲】

庭科の時間には、餅の調理実習を行いました。大満足の一年生でした。

- ### 《2月の主な行事予定》
- 1日(金)★公立高校前期選抜検査
 - 1日(金)★私立一般入試出願開始
 - 7日(木) 3年生後期期末テスト
 - 8日(金) 3年生後期期末テスト
 - 8日(金) 2年生立志式
 - 12日(火)★公立前期選抜内定通知
 - 13日(水)★私立高校一般入試
 - 13日(水)★公立後期選抜出願開始
 - 14日(木)★私立高校一般入試
 - 15日(金) 新入生体験入学・学校説明会
 - 18日(月)★公立後期出願〆切(正午)
 - 19日(火)★公立後期出願変更期間
 - 21日(木) 1,2年後期期末テスト
 - 22日(金) 1,2年後期期末テスト
 - 22日(金)★出願変更〆切(正午)
 - 24日(日)宇城中体連新人駅伝競走大会
 - 25日(月)授業参観・学級学年懇談

- ### 《各種コンクール・大会等》
- 第十六回くまもと子どもの美術展 特選 一年 嶋田理咲二年 中山明理三年 三角啓彰
 - 第十三回みすみランラン駅伝大会 中学生の部 優勝 サッカー部A 準優勝 野球部A 三位 野球部B
- ### 区間賞
- 第一区 木本 翔 第四区 山本星渚
 - 第二区 網川留菜 第五区 新野良太
 - 第三区 前田虎之介

うことも言えます。この一ヶ月に何冊の本を読んだか? この結果については全学年ともかなり低いデータが出ています。どの学年にも読書好きで毎月かなりの量を読破している生徒はいます。でも大半の生徒が「読んでない」「読んで一冊」「二冊」という結果です。読書に親しむことは心の落ち着きにつながるものだと思います。また新しい世界を知り自分の器を広げるチャンスでもあります。学習面に目を向ける

と、何事もまずは書いてある内容を理解する「読解力」。これは全ての教科の学習に影響していきます。また、物事を順序立てて考える「論理的な思考力」や相手にわかりやすく伝えるための「表現力」を培うことにもつながります。一日一回どんな些細な文章でもかまわないので、文章に目を通す習慣を作っていくのも大切なことかもしれません。ご家庭でも是非これらのことを話題にしてみてください。宜しくお願ひします。